



コミュニティ・スクール通信

No. 11 令和6年(2024年)9月6日(文責 古山)

第2回学校運営協議会より

9月2日(月)に、今年度第2回学校運営協議会を開催しました。校長より1学期の教育活動の様子や学力調査の結果等について説明し、7月に実施した「よりよい八東小づくりアンケート」の結果について協議しました。委員の方からは、「挨拶は大人からもすることが大事」「学校で「さきに」を意識して指導していることを継続してほしい」といったご意見をいただきました。また、学校運営協議会としても、さらにもう一歩ふみだすような話し合いができればよいとの意見もありました。学校運営協議会が発足して3年目、いろいろな先行事例を参考にしながら八東小ならではの学校運営協議会になるように少しずつでも進んでいけたらと思っています。



八東小 超ミニミニみらい会議！

9月2日(月)の5時間目に、6年生と学校運営協議会委員、地域の方、保護者でミニミニみらい会議を開きました。6年生は昨年度に続いて2回目の参加です。今回は「トークフォークダンス」を行いました。進行は郷育魅力化コーディネーターの川上翔さんをお願いしました。児童と大人が円になり、まるでフォークダンスをするように次々と対話をしていきました。「一番好きな給食は?」「小学校生活で一番の思い出は?」「大人ってずるいなって思うことは?」「八東小や蒜山の良いところ、好きなところは?」「その良いところが10年後にどうなっていてほしい?」次々と出されるテーマに沿って一人1分間自分の考えを伝え合いました。子どもたちは蒜山の良いところとして「自然」をあげている人が多かったです。10年後も蒜山のよいところが変わらず残っているように、少しでも未来について考えるきっかけとなったのではないかと思います。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



《子どもたちの感想》

- ・普段はあまり話さない地域の人に自分の考えていることが話せてすっきりした。
- ・普段話をしない地域の人と話ができて良い経験になった。

《参加された方の感想より》

- ・子どもたちの素直な意見や気持ちを聴くことができて意義深かったです。ちゃんと目を見て話をしよう、話を聴こうとする子が多く、これからの未来が頼もしく楽しみです。